

東京連盟主催大会に参加する皆様へ

JBBF アンチ・ドーピング委員会委員 須藤 ゆき

JBBF 登録選手は、登録した時点からドーピング検査を受ける義務が発生しております。

持病等で薬を飲んでいる選手は、飲んでいる薬に禁止薬物が入っているか否かを、かかりつけ医又は、スポーツファーマシストに相談して下さい。そして禁止薬物が入っていない薬を処方してもらうように、心がけて下さい。しかし、どうしても禁止薬物が入っている薬を飲まなければならない時には、TUE 申請をすると使用可能となります。

東京連盟主催大会は、事前に TUE 申請すべき大会ではありません。従って、事前に TUE 申請する必要はありません。ドーピング検査を受けて、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) から TUE 申請を求められた時に、申請する手順になっております。

ドーピング検査での陽性事例の多くは、サプリメントに起因することが、JADA の検査結果から報告されております。自分が摂取しているサプリメントの内容成分については、十分な注意をお願いします。

意図的でなくても、陽性になることは、選手本人だけでなく、ボディビル競技の価値にも影響しますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。